

«SUPRAPHON»



2021年最新リマスターリング

すべてオリジナル・アナログ・テープからの
正規ライセンス復刻!
アンチェル&チェコ・フィルとの
未発表ライブ音源ばかりを集めた
15枚組が登場!!

SU 4308
(15CD)
18h36'07

「カレル・アンチェル&チェコ・フィルハーモニー管弦楽団〜ライブ音源集」

※曲目詳細は別紙をご覧ください。

カレル・アンチェル（指揮）、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団
ライブ録音：1949年-1968年

★これはすごいボックスの登場! 第2次世界大戦後のチェコを代表する名指揮者カレル・アンチェルがチェコ・フィルハーモニー管弦楽団を振った未発表ライブ音源 (1949年~1968年) ばかりを集めた15枚組がスプラフォン・レーベルからリリースされます (1949年録音のイエジエクの作品のみプラハ放送交響楽団)。

★アンチェルは1939年のナチスのチェコ占領後1945年まで強制収容所に送られ、両親と妻子はアウシュヴィッツ収容所で虐殺されています。音楽家であったアンチェルはテレジン収容所に送られ生還。その後共産主義国チェコスロバキアの反ユダヤ主義を生き抜いたアンチェルは1950年から68年までチェコ・フィルハーモニー管弦楽団の芸術監督・首席指揮者に就任し、その間当団を名門オーケストラに育て上げ1959年の来日公演を含む世界各地での演奏会を成功させております。

★当セットの注目すべき点は正規初出音源であること。しかもチェコ・フィルとのほぼすべてのスタジオ録音をリリースしたスプラフォンの『ゴールド・エディション』(計48枚)とは全くの別音源で、チェコ放送(国営チェコスロバキア放送)のアーカイブに保管されているオリジナル・マスター・テープから正規ライセンスで復刻しております。

★収録作品はスメタナの『わが祖国』以外は『ゴールド・エディション』とは重ならないレパートリーを集めており、モーツァルト、ベートーヴェン、メンデルスゾーンから母国の作曲家、そしてアンチェルの同時代の作品まで幅広くカバーしています。

★なかでもドヴォルザークの交響曲第7番&第8番、『聖書の歌』やスークの『アスラエル』交響曲、交響詩『人生の実り』などの名作、アンチェルが敬愛していたマルティヌーの交響曲第1番、カペラーチの交響曲第5番『ドラマティカ』、そして20世紀の主要作品(ドビュッシー、ラヴェル、R.シュトラウス、プロコフィエフ、ストラヴィンスキー)など興味の尽きないレパートリーをお楽しみいただけます。

★1968年5月、「プラハの春音楽祭」における『わが祖国』のライブ音源はRadio Servisレーベルからリリースされていますが、今回リリースされるセットではもちろんチェコ放送からのオリジナル・マスター・テープを使用しております。亡命先のトロントに旅立つ前に行った最後のライブ音源の一つであり、当団との熱演は感動せずにはいられません。

★チェコを代表する名エンジニア、ヤン・ルジチャジュによる2021年最新リマスターリングです。

トレーラーはこちら↓

<https://www.youtube.com/watch?v=nsp5NoP4X0s>

「カレル・アンチェル & チェコ・フィルハーモニー管弦楽団
～未発表ライヴ音源集」

CD1

- スメタナ：連作交響詩『わが祖国』(全曲) (74'29)
録音：1968年5月12日／スメタナ・ホール【ブラハの春音楽祭】(ステレオ)

CD2

- モーツァルト：アダージョ ホ長調 K.261 (7'12)
ヨゼフ・スーク (ヴァイオリン)
録音：1968年5月24日／スメタナ・ホール【ブラハの春音楽祭】(ステレオ)

- モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番 イ長調 K.219『トルコ風』(29'12)
アレクサンドル・プロチェク (ヴァイオリン)
録音：1959年3月5日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- モーツァルト：フルートとハープのための協奏曲 ハ長調 K.299 (297c) (26'15)
ゲーザ・ノヴァーク (フルート)、カレル・パトラス (ハープ)
録音：1957年1月5日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ドヴォルザーク：スケルツォ・カプリチオーソ 変二長調 Op.66 (B 131) (13'42)
録音：1957年9月21日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD3

- ベートーヴェン：『コリオラン』序曲 Op.62 (8'33)
録音：1966年10月27日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ベートーヴェン：ピアノ、ヴァイオリン、チェロと管弦楽のための協奏曲 ハ長調 Op.56 (35'07)
ヨゼフ・スーク (ヴァイオリン)、ヨゼフ・フッフロ (チェロ)、ヤン・パネンカ (ピアノ)
録音：1964年10月24日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ベートーヴェン：交響曲第2番 二長調 Op.36 (31'36)
録音：1968年2月1日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD4

- ベートーヴェン：交響曲第8番 ヘ長調 Op.93 (25'16)
録音：1960年3月3日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- メンデルスゾーン：交響曲第4番 イ長調 Op.90『イタリア』(26'28)
録音：1968年2月1日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- リヒャルト・シュトラウス：交響詩『ドン・ファン』Op.20 (16'11)
録音：1965年2月26日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD5

- ドヴォルザーク：交響曲第7番 二短調 Op.70 (B 141) (34'33)
録音：1962年2月18日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ドヴォルザーク：交響曲第8番 ト長調 Op.88 (B 163) (35'55)
録音：1960年2月10日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD6

- ドヴォルザーク：『聖書の歌』Op.99 (B 189) (12'58)
ラディスラフ・ムラーツ (バス)
録音：1956年1月4日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- スーク：『アスラエル』交響曲 ハ短調 Op.27 (58'58)
録音：1967年4月6日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD7

- スーク：交響詩『人生の実り』Op.34 (37'13)
ブラハ・フィルハーモニック合唱団、ヨゼフ・ヴェセルカ (合唱指揮)
録音：1968年5月24日／スメタナ・ホール【ブラハの春音楽祭】(ステレオ)

- フェルステル：交響曲第4番 ハ短調 Op.54『復活祭の夜』(37'01)
録音：1959年5月16日／スメタナ・ホール【ブラハの春音楽祭】(モノラル)

CD8

- クルサーク：マーラーの主題による変奏曲 (18'56)
録音：1964年10月22日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ノヴァーク：『秋の交響曲』Op.62 (62'07)
ブラハ・フィルハーモニック合唱団、ヨゼフ・ヴェセルカ (合唱指揮)
録音：1960年2月18日／スメタナ・ホール (モノラル)

CD9

- ノヴァーク：交響詩『パン』Op.43 (44'50)
録音：1967年10月16日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ムソルグスキー (イエレミアス編)：『死の歌と踊り』(19'50)
ラディスラフ・ムラーツ (バス)
録音：1961年2月9日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD10

- ドビュッシー：交響詩『海』(22'08)
録音：1958年10月2 & 3日 (?)／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ドビュッシー：夜想曲 (21'40)
ブラハ・フィルハーモニック合唱団、ヤン・キューン (合唱指揮)
録音：1957年10月23-25日 (?)／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ラヴェル：シェエラザード【i .アジア／ii .魔法の笛／iii .つれない人】(16'18)
シュザンヌ・ダンコ (ソプラノ)
録音：1957年5月21日／スメタナ・ホール【ブラハの春音楽祭】(モノラル)

- ラヴェル：スペイン狂詩曲 (14'00)
録音：1965年2月26日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD11

- エルガー：序奏とアレグロ Op.47～弦楽のための (12'50)
スメタナ四重奏団【イルジー・ノヴァーク (第1ヴァイオリン)、リュボミール・コステツキー (第2ヴァイオリン)、ミラン・シュカンパ (ヴィオラ)、アントニン・コホウト (チェロ)】
録音：1956年9月27日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ヴォーン・ウィリアムズ：タリスの主題による幻想曲 (16'02)
録音：1962年2月18日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ピストン：トッカータ～オーケストラのための (8'09)
録音：1965年10月10日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- プロコフィエフ：スキタイ組曲『アラとロリー』Op.20 (20'41)
録音：1960年2月4日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

- ルトフワフスキ：葬送音楽 (13'59)
録音：1960年1月21日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィナム (ブラハ) (モノラル)

CD12

- マルティナー：合奏協奏曲 H 263 (13'25)
録音：1964年10月16日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)
- マルティナー：交響曲第1番 H 289 (33'00)
録音：1963年10月17日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)
- ヤナーチェク：2台のピアノのための協奏曲 (28'06)
ヤン・ノヴァーク (ピアノ)、エリシュカ・ノヴァーコヴァー (ピアノ)
録音：1957年3月29日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)

CD13

- クレイチャー：交響曲第1番 二長調 (24'15)
録音：1957年3月29日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)
- クレイチャー：交響曲第3番 二長調 (17'29)
録音：1964年2月15日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)
- イエジェク：ピアノと管弦楽のためのファンタジー (16'35)*
ヴァーツラフ・ホルスクネフト (ピアノ)
録音：1949年3月16&17日／プラハ放送第1スタジオ (プラハ) (モノラル)
- ストラヴィンスキー：ピアノと管楽器のための協奏曲 (19'46)
ズデニェク・イーレク (ピアノ)、チェコ・フィルハーモニック管楽アンサンブル
録音：1967年4月8日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)

CD14

- ヒンデミット：フィルハーモニー協奏曲 (21'42)
録音：1964年4月23日／スメタナ・ホール (モノラル)
- パウエル：狂詩曲 (20'13)
録音：1953年10月22日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)
- カベラーチ：交響曲第5番 変ロ短調 Op. 41『ドラマティカ』 (39'37)
リブシェ・ドマニーンスカ (ソプラノ)
録音：1961年4月27日／ドヴォルザーク・ホール、ルドルフィヌム (プラハ) (モノラル)

CD15

- フェルド：管弦楽のための協奏曲 (39'12)
録音：1962年4月5日／スメタナ・ホール (モノラル)
- シュルホフ：共産党宣言による交唱曲 Op.82 (36'50)
【カール・マルクスとフリードリヒ・エンゲルスの共産党宣言に基づくルドルフ・フックスによるドイツ語テキストのチェコ語版】(チェコ語訳：パヴェル・ショルターツ、オーケストレーション：スヴァトプルク・ハヴェルカ)
ヘレナ・タッテルムスホヴァー (ソプラノ)、ヤルミラ・ボシュイノヴァー (アルト)、ヤン・ハラフサ (テノール)、テオドル・シュルバシュ (バス)
録音：1962年4月5日／スメタナ・ホール (モノラル)

以上、
カレル・アンチエル (指揮)、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団
プラハ放送交響楽団*